



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社高松コンストラクショングループ
コード番号 1762 URL <http://www.takamatsu-cg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 完二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営戦略本部長 (氏名) 井筒 廣之

TEL 03-3455-8108

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	45,835	6.1	1,939	76.1	1,978	74.0	807	34.5
28年3月期第1四半期	43,212	9.0	1,100	39.3	1,136	34.1	600	30.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 725百万円 (△16.7%) 28年3月期第1四半期 870百万円 (101.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	22.42	—
28年3月期第1四半期	16.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	159,063	104,290	57.1
28年3月期	165,274	104,592	55.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 90,861百万円 28年3月期 91,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	22.00	34.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	15.00	—	24.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	102,000	7.9	4,500	11.4	4,500	10.2	2,700	1.2	74.96
通期	220,000	5.3	11,000	5.7	11,000	5.1	6,000	3.5	166.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	38,880,000 株	28年3月期	38,880,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	2,861,003 株	28年3月期	2,861,003 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	36,018,997 株	28年3月期1Q	36,018,997 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビューの対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、発表日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
連結受注高、連結売上高の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の日本経済は前期に引き続き穏やかな回復基調が継続する中、建設市場は公共投資、民間投資ともにおおむね堅調を維持しています。

来る2017年に創業100周年を迎える当社グループは、建設業に係わるほぼ全ての分野をカバーする事業会社を擁し、今後も成長が見込まれる独自の開発営業力や技術力を活かした高い収益力を持っております。

本年度、当社グループは「TRY! NEXT CENTURY 次の100年へ」を基本テーマとし、

「スペシャリティを磨いて選ばれ続ける企業に！」

「経営の判断力と現場力を鍛えて、チャレンジする企業に！」

「社会の信頼に応えて、パーフェクトクオリティ企業に！」

をキーワードに掲げ、当社グループ業績が引き続き安定的に持続可能な成長路線をたどるよう取り組むかたわら、人材の確保・育成、生産性の向上、事業の高付加価値化、新規事業分野の開拓、グループガバナンスの強化などの経営課題の解決に向けて邁進しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の受注高こそ67,942百万円と前年同期比5.9%減となりましたが、売上高は45,835百万円（前年同期比6.1%増）となり、2005年からの四半期決算開示以降で4期連続過去最高となりました。

利益につきましても、営業利益は1,939百万円（前年同期比76.1%増）で3期連続過去最高、経常利益は1,978百万円（前年同期比74.0%増）で過去最高となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期に比べ34.5%増の807百万円を計上することができました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

(建築事業)

受注高は35,910百万円（前年同期比1.8%増）、売上高は22,778百万円（前年同期比15.7%増）となり、セグメント利益は大型工事の採算性の改善にともない1,752百万円（前年同期比210.1%増）となりました。

(土木事業)

受注高は28,974百万円（前年同期比15.7%減）、売上高は19,999百万円（前年同期比4.4%減）となり、セグメント利益は498百万円（前年同期比45.4%減）となりました。

(不動産事業)

不動産の売買および賃貸等による売上高は3,057百万円（前年同期比17.6%増）となり、セグメント利益は306百万円（前年同期比92.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6,210百万円減少し、159,063百万円となりました。

その主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の売上債権が13,127百万円減少した一方、現金預金が3,584百万円増加、未収入金が3,196百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ5,908百万円減少し、54,773百万円となりました。

その主な要因は、工事未払金4,569百万円の減少、未払法人税等1,946百万円の減少によるものです。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ302百万円減少し、104,290百万円となりました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益807百万円の計上および配当金の支払792百万円の結果、株主資本が15百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が278百万円減少、非支配株主持分が81百万円減少したこと等によるものです。

以上の結果、純資産の額から非支配株主持分を控除した自己資本の額は90,861百万円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.0ポイント上昇し57.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、2016年5月11日付で公表いたしました数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正にともない、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 2016年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物にかかる減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表および1株当たり情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	72,442	76,026
受取手形・完成工事未収入金等	57,079	43,951
販売用不動産	3,488	4,144
未成工事支出金	641	991
不動産事業支出金	1,886	2,051
未収入金	2,206	5,403
繰延税金資産	1,611	1,688
その他	2,847	2,009
貸倒引当金	△305	△285
流動資産合計	141,898	135,981
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,387	2,333
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	834	803
船舶(純額)	751	849
土地	9,466	9,850
リース資産(純額)	177	163
建設仮勘定	139	156
有形固定資産合計	13,756	14,157
無形固定資産	295	289
投資その他の資産		
投資有価証券	5,866	5,428
繰延税金資産	855	887
その他	3,483	3,194
貸倒引当金	△881	△875
投資その他の資産合計	9,323	8,635
固定資産合計	23,375	23,082
資産合計	165,274	159,063

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	25,852	21,283
未払法人税等	2,668	722
未成工事受入金	10,337	10,599
賞与引当金	2,803	3,875
完成工事補償引当金	658	665
訴訟損失引当金	81	202
工事損失引当金	—	14
その他	5,809	5,033
流動負債合計	48,210	42,396
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	256	256
繰延税金負債	303	220
船舶特別修繕引当金	75	67
退職給付に係る負債	10,276	10,323
その他	1,559	1,508
固定負債合計	12,470	12,377
負債合計	60,681	54,773
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	271	271
利益剰余金	90,596	90,611
自己株式	△4,296	△4,296
株主資本合計	91,571	91,586
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,022	743
土地再評価差額金	△1,266	△1,266
退職給付に係る調整累計額	△244	△202
その他の包括利益累計額合計	△489	△725
非支配株主持分	13,510	13,429
純資産合計	104,592	104,290
負債純資産合計	165,274	159,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
売上高		
完成工事高	40,612	42,777
不動産事業売上高	2,599	3,057
売上高合計	43,212	45,835
売上原価		
完成工事原価	35,875	37,103
不動産事業売上原価	2,374	2,684
売上原価合計	38,250	39,788
売上総利益		
完成工事総利益	4,736	5,674
不動産事業総利益	225	372
売上総利益合計	4,962	6,047
販売費及び一般管理費	3,861	4,108
営業利益	1,100	1,939
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	58	48
その他	38	29
営業外収益合計	97	78
営業外費用		
支払利息	48	36
その他	12	2
営業外費用合計	61	39
経常利益	1,136	1,978
特別利益		
固定資産売却益	4	—
訴訟関連損失戻入額	10	—
その他	0	—
特別利益合計	15	—
特別損失		
訴訟関連損失	—	121
その他	1	0
特別損失合計	1	122
税金等調整前四半期純利益	1,151	1,856
法人税、住民税及び事業税	558	937
法人税等調整額	△137	△57
法人税等合計	420	880
四半期純利益	730	975
非支配株主に帰属する四半期純利益	129	168
親会社株主に帰属する四半期純利益	600	807

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
四半期純利益	730	975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68	△306
退職給付に係る調整額	72	56
その他の包括利益合計	140	△250
四半期包括利益	870	725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	723	571
非支配株主に係る四半期包括利益	147	153

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

連結受注高、連結売上高の状況

区分	前第1四半期累計 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)		当第1四半期累計 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	
受注高	建築事業	35,260	48.8	35,910	52.9	649	1.8
	土木事業	34,352	47.6	28,974	42.6	▲5,377	▲15.7
	建設事業計	69,612	96.4	64,884	95.5	▲4,728	▲6.8
	不動産事業	2,599	3.6	3,057	4.5	457	17.6
	合計	72,212	100.0	67,942	100.0	▲4,270	▲5.9
売上高	建築事業	19,689	45.6	22,778	49.7	3,088	15.7
	土木事業	20,922	48.4	19,999	43.6	▲923	▲4.4
	建設事業計	40,612	94.0	42,777	93.3	2,165	5.3
	不動産事業	2,599	6.0	3,057	6.7	457	17.6
	合計	43,212	100.0	45,835	100.0	2,623	6.1